



## 大自然を満喫！ 「大島・子ども体験塾」

8月5日(水)から9日(日)まで、あきる野市と羽村市の共同開催による「大島・子ども体験塾」を実施しました。

70人の小中学生(小5〜中3)が参加し、東京都大島町で自然や歴史・文化に触れる様々な体験や、御神火太鼓を通じた大島の小学生との交流などを行いました。

子どもたちは、地域や年齢の異なる新しい仲間との出会いに、始めは戸惑っている様子でしたが、日の出浜でのシユノーケリング体験や、霧が立ち込めるなか互いに声を掛け合いながら頑張った三原山登山などを通して、すっかり打ち解け、皆の表情は笑顔であふれていました。

ひとまわり大きく成長した子どもたちは、新たな友情とたくさん思い出を胸に、元氣一杯であきる野へ帰って来ました。



## 親子鑑賞会を9月12日に 秋川キララホールで開催

祝あきる野市制施行20周年「家庭の日」推進事業の一環として「親子鑑賞会」を実施しました。「親子鑑賞会」は、親子・家族で楽しく芸術鑑賞し、家庭内での共通の話題をつくることで、明るく楽しい家庭づくりをよりいっそう深めることを目的としています。

当日は、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」でおなじみのおおたか静流さんによる「なんだかクラシカルな、だけど、たのしい！シズリンみゅーじっく」を鑑賞しました。番組オリジナル曲や古くから歌い継がれてきた童謡のほか、クラシックの名曲に歌詞をつけた親しみやすい曲が演奏されました。

午前の部312人、午後の部305人の方に来場いただき、幼児から大人まで楽しんでいただくことができました。



## 平成27年度アーティスト・ イン・レジデンス事業

教育委員会では、アーティスト・イン・レジデンス事業を実施しています。アートスタジオ五日市(戸倉300番地)に9月1日から11月30日まで外国人1人と日本人1人の計2人の若手版画家を招き、地域との文化交流を図りながら版画の創作活動を行うものです。

今年度で23回目を迎え、アーティストの出身国もこれまでアメリカ、ブラジル、オーストラリア、ポルトガル、インド、イタリヤ、ブルガリア、ドイツなど16か国に及んでいます。今年度は、次の方々を招いています。



写真右から  
●桐生 麻衣さん(埼玉県春日部市在住)  
●Nazima Rangwala Kalitaさん(インド・ヴァドラー在住)

## 「思い出ブック コレクション 読書アルバム」

図書館では、読んだ本を記録する「思い出ブックコレクション」読書アルバム」を作成し、7月に小学校3・4年生に配布しました。

「読書アルバム」は、楽しみながら読書へのきっかけを作るもので、読んだ本のシールを120冊分貼れるようになっています。本の内容や感想を書くことで思い出を残し、自分だけの「アルバム」を完成させていただけたいと思います。

この学年の子どもは「読み聞かせから、一人読みへ」「絵本から本へ」の過渡期にあたり、この時期に、自ら本を読み進められれば、その後の読書力の向上にも繋がります。

読んで「楽しかった本」「面白かった本」「ためになった本」など、気に入った本を図書館のカウンターに持参して申し込むと、「本のタイトル」「作者名」「☆」(1〜5個で表す本人の評価)を印字したシールを発行します。(図書館に所蔵している本が対象です。学校で読んだ本でも、図書館に同じ本があれば、シールを発行します。)

夏休み期間には、シールを1200枚以上発行しました。ま

た、シールを貼らずに自分で書き込んで「読書記録」を作っている子もいました。

本のタイトルと子どもたちからの評価は記録しています。どんな本が読まれているのか、どんな本が人気なのかを図書館ホームページや館内に掲示し、子どもの読書活動の推進に活用していきます。



この度、事業者の協力により、「読書アルバム」(広告付)の提供を受けました。このため、対象を拡大して小学校5年生にも配布します。また、配布していない学年の子どもたちや、120冊貼り終わってしまった子には「思い出ブックコレクション」読書アルバム40冊」を各図書館に用意しています。

秋の読書週間に、ちよつとチャレンジしてみませんか！  
問合せ 図書館中央図書館係